



東恩納組

東恩納 厚 会長

ひがしおんな・あつし 1956年那覇市生まれ。帝京大医学部卒。琉球大付属病院、与那原中央病院勤務を経て94年東恩納胃腸科内科開業。2011年東恩納組経営に参画。16年に医院を閉じ、建設業経営に専念。

2018年のような年では、業績の分をお願います。昨年の弊社の売上高は9億9000万円と低迷しました。原因は、四つの大型事が遅れたことです。その遅れを本年度に繰り越し、今期の売上高は約46億円を予想しております。社としては字をなし、平均的には50億円という数字が目標です。

「平和である」という条件の下、人口増進的にも沖縄県はまだ好景が続いていくでしょう。この時期に筋肉質の会社に育っていきたくと思っています。しかし、粗利益について考えますと、県内特A請負業は7・2%、大手ゼネコンは10〜16%の低い状況です。県は10%は楽かと思いますが、低い原因は価格での受注です。施工主は建設するとき、業者を選ぶのではなく、受注価格を決めます。東恩納組は、「難易度の高い」「最良の建築物」を作り、「顧客は選ばれる会社」にしたいと考えています。社として取り組んでいることは、建設現場での最大のモットーは安全です。全役員が現場を回り、安全最優先に技術指導しています。また、ICC(Intensive Construction Conference:集中的な建築の会議)を現場の代理人が参加し週に1度行っている。それぞれ現在受け持っている現場の壁を、みんなできち情報を共有しています。この場合は若い社員、建設業は人手不足といわれていますが、イメージを変えたいと思っています。福利厚生を充実させ、かなりの給与を増額していますが、良き人材がなかなか集まりません。入社したての若手の初任給は16万円です。その給料で家庭を持てないと非常に難しいと思います。弊社ではその解決のために、結婚手当として、毎月10万円プラス住居手当3万円を支給しています。これは、一人前の現場代理人になるまでの約10年間で。また、病气やけがによる休職は2年間給与全額を保証しています。産休や

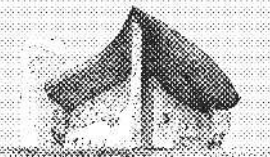
顧客から選ばれる会社

1年間の育休、6カ月の介護休暇も給与全額支給です。また、職介としての原点到位返り、制服ジョーンズシャツを着ています。現場での危険回避のために上着は着用しています。社会貢献、今後の抱負。法律を遵守し、適正な金利を出し、多くの税金を納めている。そのため企業努力を継続していきたいです。一人当たるといふ観点から、3年前より沖縄工業高校の生徒さんへの給付奨学金も続けています。企業を経営せし、常にに留めているのは、常社員、その家族を大事にするということです。「日」生という言葉を、優秀な若を育て社会にも貢献していきたいと思っています。

ですが、御社の対策は、人手不足が企業の発展を阻害しています。弊社もその例にもれず、人材の補充が困難です。私はOKきつい汚い、危険、給料が安い、結婚できない、帰れない、感謝されない、カッコ悪い、化粧のノリが悪いと言われる建設業の

場。イメージを変えたいと思っています。福利厚生を充実させ、かなりの給与を増額していますが、良き人材がなかなか集まりません。入社したての若手の初任給は16万円です。その給料で家庭を持てないと非常に難しいと思います。弊社ではその解決のために、結婚手当として、毎月10万円プラス住居手当3万円を支給しています。これは、一人前の現場代理人になるまでの約10年間で。また、病气やけがによる休職は2年間給与全額を保証しています。産休や

人が好き 建築が好き



～人につくし 自然とともに 社会のために～

株式会社 東恩納組 www.higashionna.co.jp